※令和４年度以降入学生用

学校番号	2102

令和５年度　理科

教科	理科	科目	生物ａ	単位数	２単位	年次	全年次 （生物基礎履修済後）
使用教科書	「生物」（数研出版）						
副教材等	「知識と思考の本質をつかむ　ESSENCE NOTE　生物　新課程対応」（啓林館）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

生物ａでは、代謝、遺伝現象、および生命が次世代へと続くための生殖、発生について学びます。特に、これらの生命現象と物質のかかわりについて分子レベルの視点で読み解いていきます。

２　学習の到達目標

・生物学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的に探究するために必要な観察・実験などに関する基本的な技能を身につけるようにする。
・観察・実験などを行い、科学的に探究する力を養う。
・生物や生物現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生命現象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身につけている。また、各々の現象同士のかかわりについても理解する。観察、実験を行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、科学的に考察し、探究する技能を身につけている。	自然の事物・現象の中に問題を見いだし、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。	自然の事物・現象に関心や探究心をもち、意欲的にそれらを探究しようとするとともに、科学的態度を身につけている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期(後期)前半	生命現象と物質	細胞と分子 代謝	a: 生体内で起こる化学反応について、分子レベルでの理解や、各々の反応のかかわりについて理解している。 b: 細胞の観察や、酵素反応に代表される生化学反応について、実験観察を行い、結果から考察する能力を身につけている。 c: 生命現象と物質のかかわりについて、意欲的に関心・探究心を持つことができる。	ノート プリント 観察 実験 単元テスト	ノート プリント 観察 実験 単元テスト	ノート プリント 観察 実験 単元テスト
前期(後期)後半	生殖と発生	遺伝情報の発現と発生	a:DNA の複製や仕組み、遺伝子の発現について理解することができる。 b:転写および翻訳の過程を踏まえて、遺伝情報の発現と発生とそれに関わるたんぱく質の関係性を考察し、表現することができる。 c: 生命現象と物質のかかわりについて、意欲的に関心・探究心を持つことができる。	ノート プリント 観察 実験 単元テスト	ノート プリント 観察 実験 単元テスト	ノート プリント 観察 実験 単元テスト

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度